

## 花粉症に対するステロイド注射（ケナコルト筋注）について

### 治療の概要

当院では 内服薬や 点鼻薬では症状が改善しない重度の花粉症の方、  
またはお仕事の都合等で連日の 内服が困難 方を対象に、  
ステロイド薬(ケナコルト) 筋肉注射を行っております。  
持続性の高いステロイド剤を体内に投与することで、  
アレルギー反応を強力に抑えます。  
通常 1 シーズンに 1 回の投与で約 3 か月程度の効果が持続します。  
本治療の前後約 1 か月はワクチン接種はできません。

### メリット

- ・高い持続性： 1 回の注射で数週間～ 3 か月程度効果が続くため  
通院や毎日の服薬の手間がありません。
- ・強力な効果： 鼻づまり、鼻水、目のかゆみなど、全身のアレルギー症状に  
優れた効果を発揮します。
- ・眠気がない： 抗ヒスタミン薬のような眠気が出にくいため、運転や危険な  
危険な作業をされる方に適しています。

### リスク・副作用

本治療は強力な効果がある反面、ステロイド剤特有の副作用ができる可能性が  
あります。日本耳鼻咽喉科学会でも、第一選択としては推奨されておりません。  
当院ではリスクを十分にご理解いただいた方にのみ施術を行っております。

1. 注射部位の皮膚陥没（へこみ）・委縮
  - 筋肉注射を行いますが、薬剤の影響で脂肪組織が委縮し、注射した  
部位（主にお尻や腕）の皮膚がへこむことがあります。一度へこむと  
元に戻るまで数か月～数年かかる場合や、稀に残存する場合もあります。
2. 月経不順（生理不順）・不正出血
  - 女性ホルモンのバランスに影響を与え、生理周期が乱れることが  
比較的高い頻度で起こります。
3. 免疫力の低下
  - 風邪やインフルエンザなどの感染症にかかりやすくなり、  
治りにくくなる場合があります。
4. 全身性の副作用
  - 満月様願望（顔が丸くなる）、体重増加、ニキビ、血糖値の上昇、  
血圧上昇、副腎機能の抑制、胃潰瘍のリスク上昇などが報告されています

### 禁忌（施術できない方）

安全のため、以下に該当する患者様への投与はお断りしております。

- ・妊娠中の方、妊娠の可能性がある方、授乳中の方
- ・緑内障、白内障の治療中の方
- ・糖尿病、高血圧症でコントロール不良の方
- ・胃潰瘍、十二指腸潰瘍の既往がある方
- ・活動性の感染症（結核、真菌症など）お持ちの方
- ・18歳未満の方（成長障害のリスクがあるため）
- ・過去にステロイド剤でアレルギー等の過敏症を起こしたことがある方
- ・高齢者の方（骨粗鬆症悪化などのリスクが高いため医師判断となります）